

二中プライド

大丈夫 自分を信じよう

小平第二中学校便り3月号
令和5年3月9日発行
小平市立小平第二中学校
文責 校長 吉田 功

学校公式
ホームページ



マスクの着用について

3月になり穏やかな日ざしとともに、校庭の梅の花も咲き、春の訪れを感じる季節となりました。さて、3月になりマスク着用の考え方が変わります。3月17日の卒業式では、生徒及び教職員は、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とします。ただし、合唱等を行う際には、飛沫感染を防ぐためマスクの着用を徹底します。しかし、本当に体調がよくない状態や他人への感染防止の配慮でマスクを着用する生徒及び教職員もおりますので、ご承知おきください。

今後、学校生活においては、一人一人が場面や状況等に応じて、判断することになりますが、本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします。

最後に、1年間本校への教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。【副校長 西 伸一郎】

令和5年度に向けて

校長 吉田 功

校庭の桜のつぼみも膨らみ始め、開花が待たれる季節になりました。来週の卒業式の頃には桜の花が見られるのでしょうか。さて、昨年12月に行った後期学校評価（保護者アンケート）では、保護者の皆様からたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。保護者の皆様からのご意見や校内での反省を踏まえ、来年度学校として取り組むこと（現段階での予定も含む）をお知らせいたします。

<学習面>

学習面では、学習者用端末の家庭への持ち帰り・活用と登下校時の荷物の削減等を行います。

学習者用端末は、一人に1台配布していく時代から、配布された端末を普通の文房具のように使っていく時代になっています。機器の破損や不適切な使い方など心配すればきりはありませんが、活用を進めて行く中で、こうした問題を克服していきたいと考えています。ご家庭のご理解ご協力もお願いいたします。

次に、登下校時の荷物については、重くて負担であるというご意見をいただいております。確かに近年、教科書等の大型化、カラー化に伴い重くなっているのも事実です。学習者用端末の重さが加わる分、それ以上の軽量化に努め、生徒の負担が軽減されるようにしていきます。

学習者用アプリ「Monoxer（モノグサ）」は、現3年生が導入し使用していたものです。AIが搭載されており、生徒の状況に応じた問題が出題される特徴があります。今年度の実績を踏まえ、導入を検討しています。

<生活面>

生活面では、WEBQU（ウェブキューキュー）（心理アンケートQUのWEB版）を実施したいと考えています。このアンケートでは、学校・学級生活への不応、不登校、いじめ被害の可能性の高い生徒を早期に発見することができます。このアンケート結果を活用することで、生徒のウェルビーイングを高めるのに役立ちます。現在、年2回実施を考えています。

WEBQUトップページ



<行事面>

行事面では、授業参観を学期に1回開催します。また、これまでコロナ禍で複数日開催していたRIKUTAIを一日での開催に変更いたします。セーフティ教室は、これまで1年生のみを対象に実施していましたが、全学年で実施し、3年間で3つの課題について学習できるようにします。1年生を対象とした情報モラル学習は、保護者会等と合わせ別の機会で開催します。

あと、多くの在校生に直接は関係しませんが、本校独自の取組である「中学校部活動体験」と市全体の取組である「中学校体験入学」を2月の中学校体験入学の日に合わせて実施します。このことにより、これまであった十五小出身の児童が部活動体験に参加できない問題を解消したいと考えています。

<その他>

2月にお知らせしたとおり、4月からメールシステムを有料のものから無料のものに変更いたします。また、登録がお済みでないご家庭は早急に登録をお願いします。

以上、ここに挙げたことは全て実現できるかはわかりませんが、生徒のより良い学校生活につながるよう努力してまいります。また、中にはご家庭に費用をご負担いただくものもございます。ご理解ご協力をお願いいたします。

令和5年度教育課程について

今年度、小平第二中学校の令和4年度教育課程へのご理解、ご協力いただきありがとうございます。来年度以降も引き続きよろしくお願いいたします。

令和5年度1学期の大きな行事は「RIKUTAI」です。今年度は2日にわたって行われましたが、次年度は土曜日1日で開催の予定です。その他、3年生の全国学力調査にスピーキングテストが加わったり、2年生の音楽鑑賞教室が行われたり、と今年度から変更が予定されています。また、次年度は4月に引き渡し訓練が行われます。その際は、保護者の皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

2学期の大きな行事は「合唱コンクール」です。次年度は今年度よりも1週早く、10月中旬に行われる予定です。次年度は昼食をはさみ、1日開催で行えるよう計画しています。保護者の皆様の観覧も予定していますので、ぜひお越しください。また、9月には3年生の修学旅行、10月には2年生の職場体験を予定しています。

3学期は、1年生のスキー教室、2年生の校外学習、3年生は進路に向けて、1年間を締めくくる学期となります。

大きな行事を取り上げるとあっという間の1年のような気がしますが、成長段階の生徒にとって一日一日が大切な時間となります。ご家庭でも、ぜひ来年度に向けた声掛けをお願いいたします。【教務主任 高橋 克彰】

スクールメール
システム登録画面



多摩特研「劇と音楽の会」

2月17日(木)、清瀬けやきホールにて、3年ぶりに「劇と音楽の会」が行われました。感染防止対策と会場の広さの都合により、午前午後入れ替え制、保護者の入場ができない状態での開催でしたが、いろいろな地域から特別支援学級14校が集い、それぞれ合奏・合唱・演劇などを発表しました。

小平二中G組のプログラムは、群読と合唱です。谷川俊太郎の詩「こころの色」「たゆまずに」「果てしない闇をつらぬき」を3つのグループで発表し、混声合唱「春に」を歌いました。群読では生徒たちの凛とした声が会場に響き渡り、「春に」を精一杯歌う姿は大変立派でした。

来年度も、生徒たちの力が発揮できるプログラムに取り組んでいきたいと思います。

【G組主任教諭 村岡 佐和子】



避難開設所準備委員会の様子

昨年5月に避難所開設準備委員会の委員を募集してから10か月がたちました。6月に第1回の開設準備委員会を開催してから約1か月ごとに会議を重ね、先月2月25日(土)に7回目の避難所開設準備委員会を開催しました。

第6回までは平日の夕方に開催していたため、一部の自治会の方しか参加がありませんでした。そこで、より多くの自治会の方に参加していただけるようアンケートを取り、開催を土曜日に変更したところ、多くの自治会の方に参加していただくことができました。

参加した自治会の方からは、二中には何名収容できるのかとか、こういう看板があった方がいいのではないかとか、積極的に質問や提案を出していただきました。これまでは、防災危機管理課と学校が主体で会議を進めていましたが、これからは、自治会の方を中心とした組織が主体となり、学校や市と連携しながら避難所開設に備えられるようになることを期待しています。

次回は、4月22日(土)の午前10時からです。保護者の方も参加できます。ぜひ、準備委員会の様子を一度ご覧になってみませんか。



問い合わせ先 副校長 042-341-0244

ホームページより 2月の二中生の様子

第72回東京都公立学校美術展覧会

上野にある東京都美術館にて、令和4年度学校文化行事第72回東京都公立学校美術展覧会が開催されました。

都内の小中学校、特別支援学校などから出品されており、本校からも、技術・家庭科や美術科の作品が展示されました。



授業の様子(1年生)

1年生の国語科では、「幻の魚は生きていた」という題材を用いて説明的文章の読解の学習をしていました。

この時間は、本論の要約に取り組んでいました。グループで検討し45字にまとめた内容をChromebookを用いて共有していました。



二中 キャラクタープロジェクト

生徒会では、公式キャラクターづくりに取り組んでいます。公募したアイデアを12種類までに絞り、選挙を行いました。どのようなキャラクターが選ばれるのか楽しみです。



第3回授業研修の様子

2月15日(水)の5校時、第3回授業研修を行いました。

今回は1年生の授業を他学年の教員が見学し、協議会を実施しました。

より良い授業づくりのために熱心に協議に打ち込んでいる姿が見られました。



学年末テスト

2月22日(水)・24日(金)・27日(月)は学年末テストでした。どの教室でも真剣にテストに向かう生徒の姿が見られました。



G組球技大会

2月27日(月)の1・2校時、G組では、球技大会を行いました。快晴の下、先生方も助っ人で加わりサッカーを行いました。

いい思い出ができたようです。

